

# マテバシイ（成葉）

[木本] 《中間》



葉の形は幅の広いもの、狭いものがある。



樹皮は灰黒色でなめらか。



花期には木全体が黄色く見える。

## 区別のポイント

低地の常緑樹林内。葉は革質で厚く、大きい。縁は全縁。堅果は長さ 1.5 ～ 2.5 cm の長楕円形。

**形態** 常緑高木。高さ 15m。

**分布** 本州・四国・九州・沖縄

**名前の由来** 九州地方の方言とする説と、葉がマテ貝の形に似ているからという説がある。

**葉** **〈全体〉**倒卵状楕円形で長さ 5 ～ 20 cm、幅 3 ～ 8 cm。

**〈付き方〉**互生。らせん状に付き枝先に集まる傾向。

**〈葉柄〉**1.5 ～ 2.5 cm。 **〈基部〉**くさび形。

**〈葉先〉**短く尖る。

**〈縁〉**全縁。

**備考** 西部で好むに。萌芽を採餌。

**出典** 9